

きぬた

NPO 法人埼玉県キャンプ協会, 〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎 3551 浦和大学 中島研究室
http://saitama-camping.jp/ E-mail saitama@camping.or.jp TEL 080-8729-0349(事務局専用)

きぬた 139 号

- 1 OPINION
「キャンプ協会の存在意義を
知らせる」
CAMPING AWARD 2019 受賞式
- 2 事業報告
・県レク大会 in かわぐち
・秋のキャンプ
「ワイナリーですごす
アウトドアな一日」
- 3 事業案内
・冬のキャンプ
「スノーキャンプ」



「OPINION」は、「意見」という意味です。会員から寄せられたキャンプに関する意見や感想を紹介します。会員が肌で感じた感想や意見は、「キャンプの今」を映す鏡になり、「キャンプの明日」を探る窓になることでしょう。きぬたは、会員とともに、キャンプの今をとらえ、キャンプの明日を考えていきたいと思ひます。

「キャンプ協会の存在意義を知らせる」

私は、平成31年3月31日を以て公立学校教員を定年退職しました。現在は、生まれ育った長瀬町教育委員会に週2日のペースで非常勤職員として関わらせていただいております。小さな町の教育委員会ですから、地域住民をはじめ県民からさまざまな情報提供や町の教育行政に対しての要望が寄せられてきます。そのような中で埼玉県キャンプ協会会員の皆さんにぜひ考えていただきたい事例がありましたので紹介します。

長瀬は、1924年(大正13年)12月9日に「長瀬」名義で国の名勝及び天然記念物に指定されています。その一つに虎岩(とらいわ)があります。虎岩とは、表面の紋様が虎の毛皮のようにになっている幅15mほどの結晶片岩(スチルプノメレン片岩)のことです。茶褐色の鉱物・スチルプノメレンや白色の石英、方解石からなる模様からこの名前がつけられたそうです。1916年(大正5年)、宮沢賢治は盛岡高等農林学校の実習で長瀬を訪れた際、虎岩を観て、

『つくづくと「粋なもやうの博多帯」 荒川ぎしの片岩のいろ』と詠っています。

その虎岩の近くでバーベキューをした痕跡の写真と捨てられたテーブル、炭、ごみの写真が教育委員会に届けられました。早速、文化財担当者と社会教育担当者が現場に直行し、できる限りの修復や環境整備に取り組みました。

私たち埼玉県キャンプ協会の目的は、「野外活動としてのキャンプの普及と振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与すること」です。私たちライセンス取得者は、ルール・マナーを軽視するキャンパーに対して、正しい知識と技能を伝えることに大きな意義があると考えます。それを具現化するのには、指導者の養成と組織キャンプを通じての教育にほかなりません。キャンプの嗜好が多様化しているからこそ、今こそキャンプ協会の存在意義を広く人々に知らせ、この写真のような事をなくしていこうではありませんか。

(NPO埼玉県キャンプ協会会員 堀口芳嗣)

CAMPING AWARD 2019

2019年10月に開催された都道府県キャンプ協会指導者研修会において、CAMPING AWARD 2019の受賞式が行われました。今年度は本協会の理事である高野千春氏(写真前列右端)が受賞されました。高野氏の受賞コメントはホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



会員の「OPINION」を募集

冬には、どんなキャンプをしましたか？キャンプを通じてどんなことを考えましたか？あなたの体験や意見・感想を、きぬたで紹介してみませんか。

「OPINION」では、あなたの投稿を募集しています。以下の要領で、あなたの OPINION を送ってください。

寄稿方法: 電子メールに限る。

寄稿先: saitama@camping.or.jp

書式: 800字程度(日本語に限る)

添付: 寄稿内容に関連する数点の写真を添付してください。



虎岩に残されたBBQの痕跡。炭がそのまま残されています。



捨てられたごみ。テーブルまで捨てて行くなんて…

2. 事業報告 詳細はホームページをご覧ください

県レク大会 in かわぐち

日時:11月17日(日)

場所:川口市並木元町公園

当日は天候に恵まれ、本協会のブースに参加した人数は176名にのびりました。参加者の方々に「ぶんぶんゴマ」や「自然の素材を生かしたペンダント、置物」など様々なクラフトを作成する体験を紹介しました。また協会ブースに2人用、5人用など3種類のテントを設営し、それぞれの用途や特徴などを紹介しました。



秋のキャンプ

「ワイナリーですごくアウトドアな一日」

日時:11月24日(日)

場所:武蔵ワイナリー(小川町)

有機栽培のブドウ畑でお手伝い、作業のあとはダッジオープンで赤ワインの澱(おり)を使った料理を作ってランチ。休憩の後は、ワインのレクチャーとワイン・テイस्टィングの時間。ブドウ100%ジュースやブドウのジェラートもいただきました。紅葉が進む丘の上で、のびのびとアウトドアを楽しんだ一日でした。



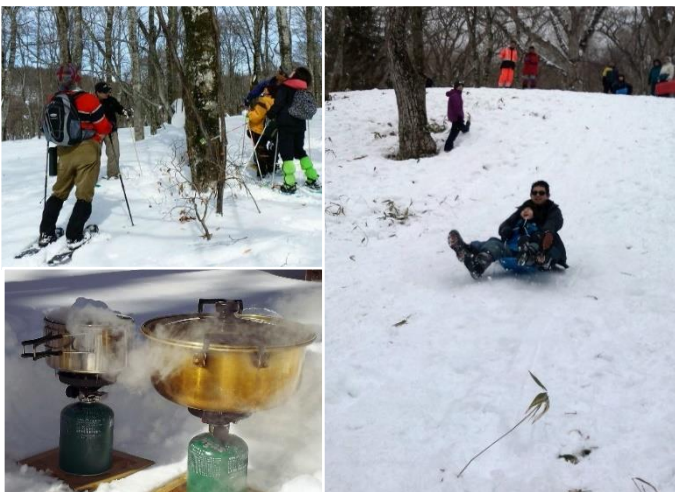
3. 事業案内 詳細はホームページをご覧ください

冬のキャンプ 「スノーキャンプ」

日時:2月22日(土)~2/24(祝)

場所:東京家政学院大学蓼科山の家
(長野県北佐久郡立科町)

寒くても元気いっぱい! 冬のキャンプ「スノーキャンプ」を開催します。雪があるからできる活動、雪があってもできる活動を2泊3日にギュッとつめこんだキャンプです。雪の中にも楽しみがたくさんあります。一人でも、仲間や家族といっしょでも参加OK。雪の楽しさをさがしに行きましょう。



主な活動(予定): スキー、そり遊び、スノークラフト、
アウトドア料理、ビンゴパーティー、他。

参加費用: 大人 30,000 円、こども 25,000 円、
幼児 15,000 円

募集人数: 20 名

※詳細はホームページをご覧ください。



NPO 法人埼玉県キャンプ協会

<http://saitama-camping.jp/>

E-mail saitama@camping.or.jp

〒336-0974

埼玉県さいたま市緑区大崎 3551

浦和大学 中島研究室

TEL 080-8729-0349

